

デッキ材施工説明書

コーラルリーフ・サンドリーフ・ラテールリーフ

～中空タイプ × ハット鋼 H40 の場合～

目次

1. 製品概要
2. デッキの設計
3. 下地構成
4. デッキ施工
5. デッキ固定用金具 デッキロックS 取付方法
6. メンテナンスについて
7. デッキ使用上の注意
8. 保証について
9. 鋼製下地材取扱一覧



本書は設計者、施工者、DIYの皆様にご覧いただき、コーラルリーフ、サンドリーフ、ラテールリーフの製品解説や設計、施工、メンテナンスのガイドラインを提供するものです。これらは当社の推奨する基本的な標準施工方法、取り扱い方法となりますので、必ずお読みいただいた上で作業、お手入れを行ってください。本書に記載のない施工、取り扱いなどに対しては一切の責任を負いませんので、ご注意ください。

※なお、デッキ施工部分が四方壁となる場所へ設置の場合は、伸縮による影響を、通常以上に考慮する必要がありますので、予め弊社までご相談くださいますよう、お願い申し上げます。また、強度が必要な場所や、湿度の高い環境に使用する場合は、ソリッドタイプを推奨しております。(本書は中空タイプの説明書です)

1 製品概要

1 コーラルリーフ、サンドリーフ、ラテールリーフとは

コーラルリーフ、サンドリーフ、ラテールリーフは、建築現場や工場から排出される廃木材を粉体化し、リサイクルプラスチックと混ぜ、熱で溶かして押し出し成形した100%リサイクルの環境にやさしい新素材です。天然木に比べ、腐食、白アリによる食害を受けないため、屋外の使用に適しています。

2 製品情報

●ISO認証 ISO-14001-2004
ISO-9001-2008

●防火認定について

防火材としての認定は受けていません。

3 各部材について

◎デッキ材 T23×W146×L2000mm (3本入り)

カラーバリエーション



コーラルリーフ



サンドリーフ



ラテールリーフ

リバーシブル仕様

フラット面 滑り抵抗係数C.S.R
清掃・乾燥状態:0.54 湿潤状態:0.64



リブ面 滑り抵抗係数C.S.R
清掃・乾燥状態:0.54 湿潤状態:0.62



◎納め材

側板 : T10×W55×L2000mm

側板W160: T14×W160×L2000mm (デッキ材同色 全面:フラット)

カラーバリエーション(※下記3色の画像はW55の側板です。W160の側板はリブなしとなります。)



寸法図	サイズ	入数	備考
	T23mm W146mm L2000mm	3本入り/箱	18kg/箱(3本) 重量21kg/m ²
	T10mm W55mm L2000mm	1本単位	1.8kg/本
<p>※14mmの面1か所に、ロット番号が印字されておりますので、施工の際は向きにご注意ください。</p>	T14mm W160mm L2000mm	1本単位	6.12kg/本

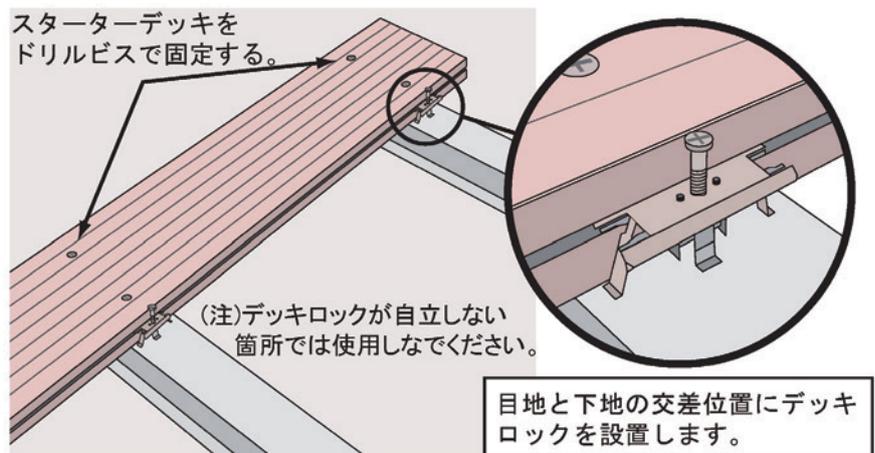
◎対応部品

デッキ留め付け金具

デッキロックS(鋼製根太用)
※IOC在庫品



↑木製根太用のビスもございます。
下地に合わせてご指定ください。



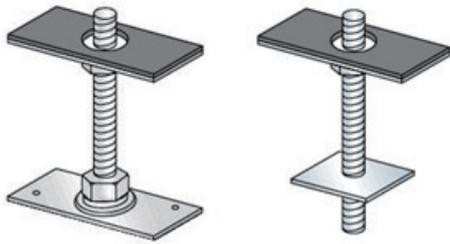
商品名	サイズ	入数	備考
<p>デッキロックS (鋼製根太用) ※IOC在庫品</p>		100個入り/箱	本体:SUS301製 ビス:SUS410製 φ3.5×30 樹脂支持脚: ポリプロピレン製 鋼製下地用ビスが セット済
<p>脳天ビス(サラドリルビス) ※お客様にてご用意 ください。</p>	5×45mm程度 ※推奨		SUS410製 張り始め、張り終いの デッキ材固定。 側板、幕板の固定
<p>デッキロック専用ビット (対辺6.35mm)</p> <p>デッキロック専用ビット ※IOC在庫品</p>	φ4.5 ⊕ #2 L65mm	1本単位	デッキロック専用の ビットです。

◎部材

下地材・束

●鋼製束

(詳細は別紙参照)



※弊社経由でも販売可能
※天面のゴムは付属していますが、
下のプレートにはベースゴムは付属していません。

●樹脂束

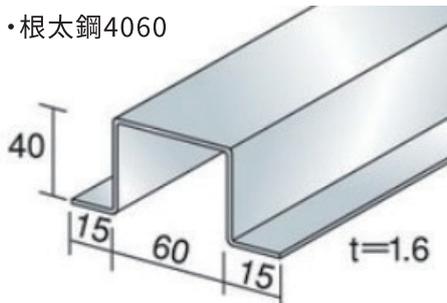
(マルチポスト)



※必要に応じて、現場の高さに合わせて
お客様にてご用意ください。

●根太鋼(大引・根太用)

・根太鋼4060



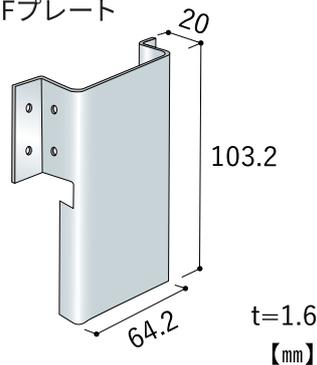
仕様:ZAM L=2400
40×60/90 L=3000【mm】

※弊社経由でも販売可能
(P14の鋼製下地材取扱一覧もご確認ください)

●補助部材

・DFプレート(側板取付用下地材) ※根太鋼4060用
・ビス ・束用接着剤 ・ドリルビット

DFプレート



※弊社経由でも販売可能

鋼製根太固定用ビス



ナベドリルビス
4×16程度

※お客様にてご用意ください。

※現場にて木製下地をご用意される場合は、ハードウッドなど、屋外での耐候性や耐久性に優れた材料をご使用ください。

【準備する資材・工具等】

- ・マルチポストまたは鋼製束
- ・電動丸ノコ(メタルソーの刃)
- ・鋼製根太固定用ビス
- ・水平器
- ・差し金
- ・チョーク、鉛筆
- ・メジャー
- ・軍手
- ・マルチポストを使用する場合…ウレタン系接着剤(コンクリート下地用) 推奨:フクビスーパー U ダイーン N
- ・鋼製束を使用する場合…エポキシ樹脂系接着剤

2 デッキの設計

1 施工箇所について

施工する基礎面の下見を行ってください。
基礎面が平滑で強度が充分であることを確認してください。

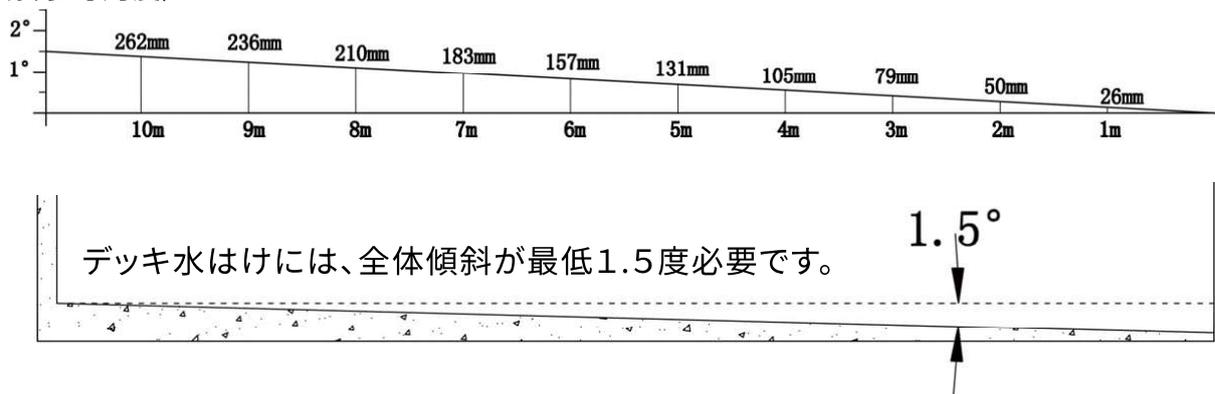
コーラルリーフ、サンドリーフ、ラテールリーフは耐水性はありますが、浸水やデッキ中空部内に水が溜まった状態などが長期間続くと伸び、ひび、割れが発生することがあります。そのため、水中や土中箇所の施工を避けてください。やむをえず湿気が高い箇所に施工する場合は、雨水や排水などの水抜き対策を行ってください。

2 施工基礎の確認

●コンクリート基礎の場合

水はけの良いわずかな傾斜面であることが必要です。
施工前に散水し、水はけが十分か確認してください。

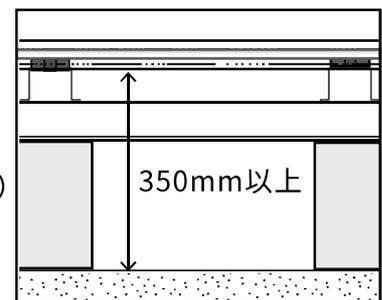
(傾斜参考角度)



※コンクリート下地から、デッキ水平面まで55mm以上の高さの確保が可能か確認してください。

●土等で湿気がある場合

地面からデッキ水平面まで350mm以上の高さの確保が可能か確認してください。デッキの各端は、壁面から10mm以上空けてください。(施工全長が長い場合は、個別にお問い合わせください。) その他も構造物には密着させずに隙間を設け、排水や湿気がたまらないよう施工してください。



●四方壁の場合

四方壁となる場所に施工する場合は、湿気がこもり、伸縮による影響を受けやすい為、構造物との隙間を十分とり、通気ができるように施工してください。
また、このような現場の場合は、予め弊社にご相談ください。

●設計条件

デッキ寸法：1本あたりの最大使用寸法 2,000mmまで

目地寸法：幅方向5mm以上、エンドマッチ5～10mm

建築構造物との寸法：10mm以上

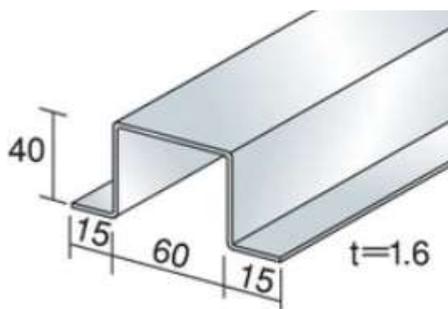
※デッキの施工全長が長い場合は、個別にお問い合わせください。

ZAMハット鋼：40×60/90×t1.6mm程度

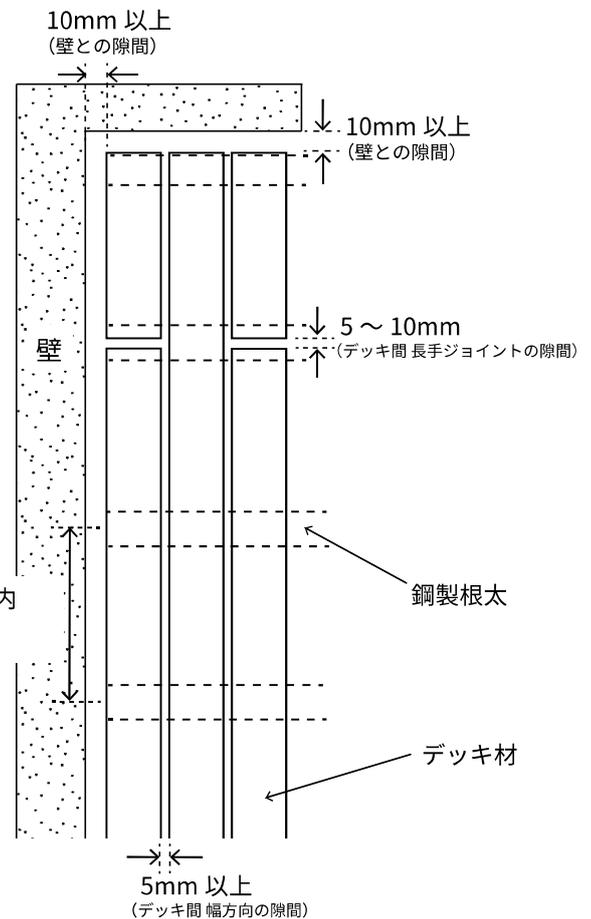
根太ピッチは、300～350mm以内
(一般住宅の場合は、400mm以内でも大丈夫です。)

大引きピッチは1200mm以内にしてください。

点荷重部は、用途に応じて、下地補強をしてください。



根太間ピッチ
300～350mm 以内
(一般住宅は
400mm 以内)



3 特徴と注意点

◎塗装ではなく原材料に顔料を添加して着色し、サンディング仕上げを施して自然な風合いを表現しています。リサイクル材を使用していますので、色のばらつきが生じることがあります。

◎原料の特性上、周囲の温度差による伸縮が起きます。

長さ2000mmのデッキ材の場合、50℃の温度差で全長の最大値と最小値の差が約5mm発生します。(ビスで固定した場合、伸縮をある程度抑えることが可能です。)

◎熱および水、湿気の影響による含水率変化で、材料伸縮が発生します。

これらの特性をご理解いただき、施工場所に応じて予め適切な設計、計画を事前に行い、施工後の変形や割れの発生がないようにしてください。

◎WPC材は経年変化により退色しますので、予めご了承ください。

3 下地構成

1 束の固定方法

●鋼製束 【固定強度】 ②>①>③

ボルト埋込方式の場合は、ボルト長さ 60～120mm の場合は 30mm、
ボルト長さ 150～200mm の場合は 50mm 埋め込んでください。
埋め込めない場合は、ビス留めしてください。
埋め込みもビス留めもできない場合は、接着剤で固定してください。

①コンクリートビス接着剤併用方式（一般的な固定方式）

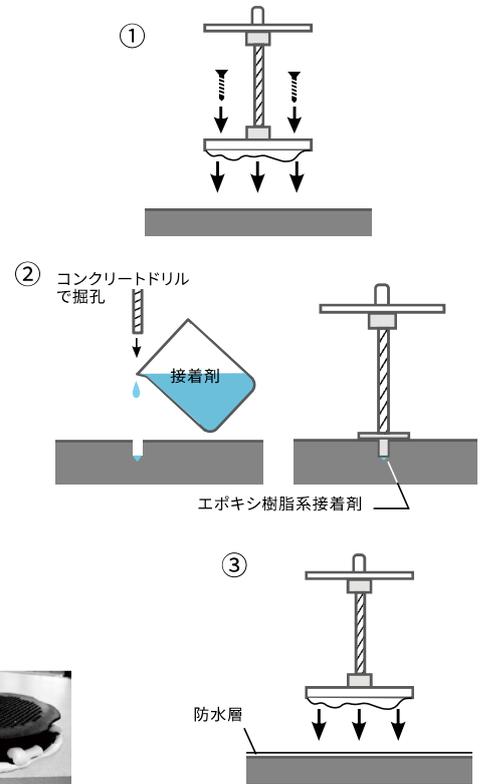
鋼製束1脚当たり2本以上のビスで床基盤に固定する。
接着剤(エポキシ変性シリコーン樹脂系)併用を推奨します。
※高層階に設置する場合は、耐風圧を考慮し、別途固定ビスの
強度検討が必要です。

②ボルト埋込方式

コンクリートドリル等で穴あけ加工し、その穴にエポキシ樹脂系接着剤を注入する。
※誤った施工方法は、強度不足につながりますので、正しい施工方法を確認し、
適切に施工してください。

③接着方式

接着剤(エポキシ変性シリコーン樹脂系)にて接着する。
※低層階のみに使用



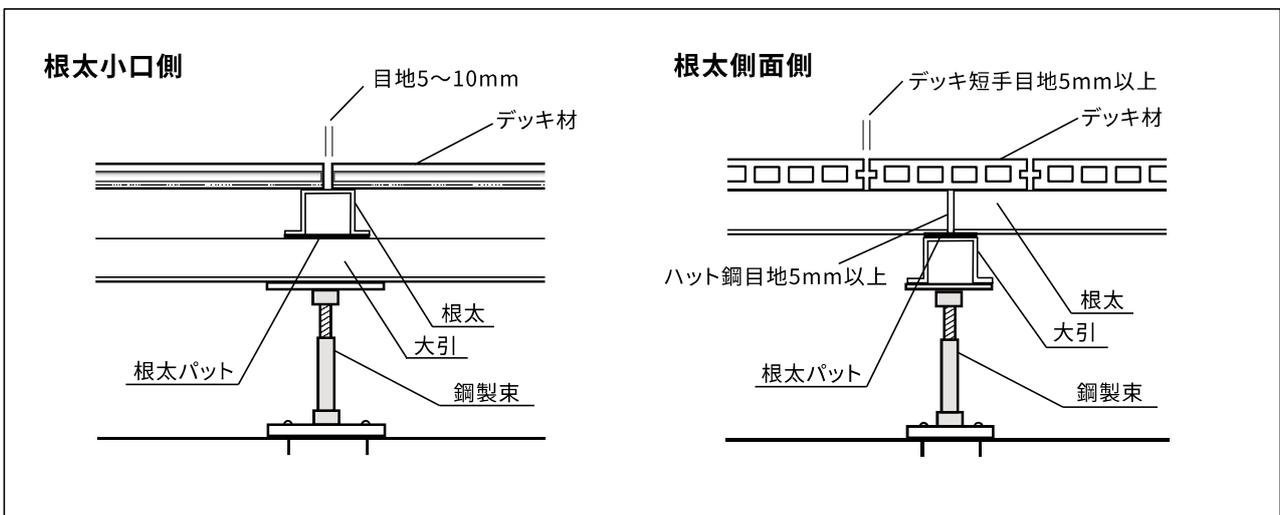
●マルチポスト（樹脂束）

マルチポスト裏面または設置面に
接着剤(ウレタン樹脂系)を塗布し、圧着する。
逃がし穴から均等にはみ出るようにしてください。



2 根太の設置方法

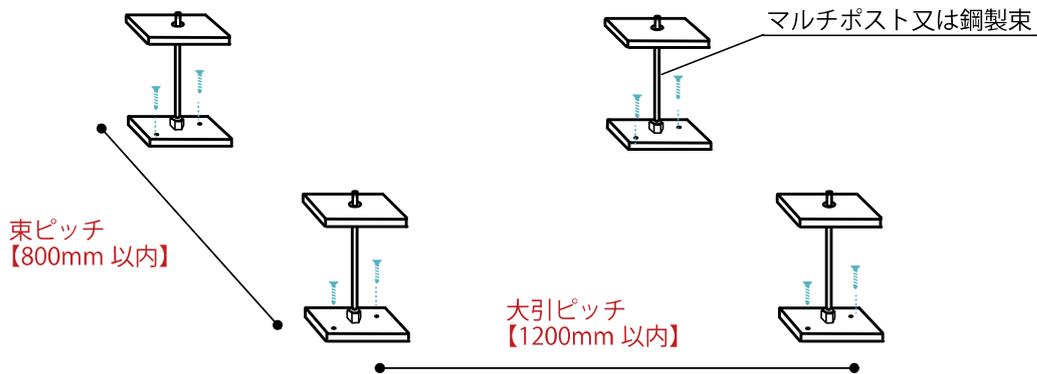
●大引工法(クロス工法)



高さの確保が難しい場合は、営業担当者にご相談ください。

●クロス工法(大引工法)

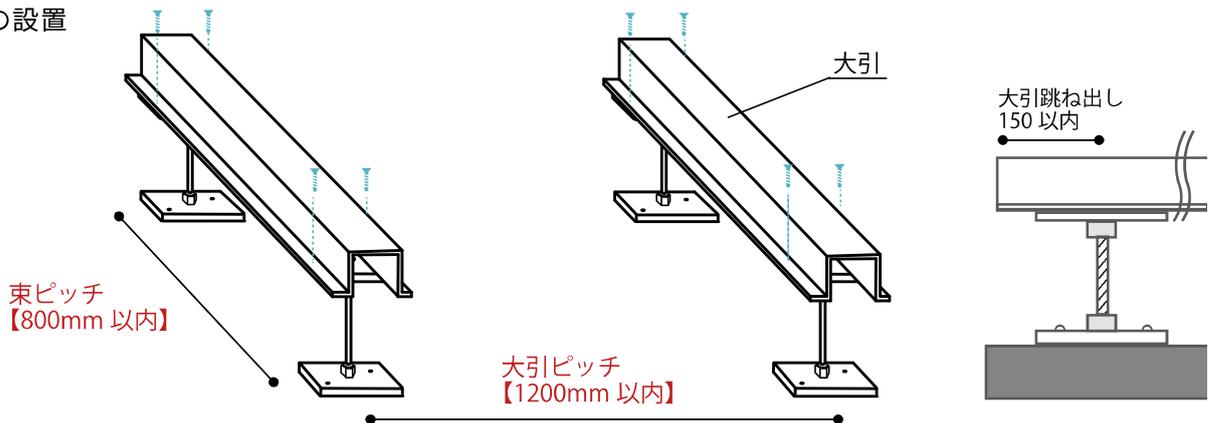
①束の設置



鋼製束は、コンクリートビスで固定します。束ピッチは 800mm 以内、大引ピッチは 1200mm 以内の間隔で設置します。

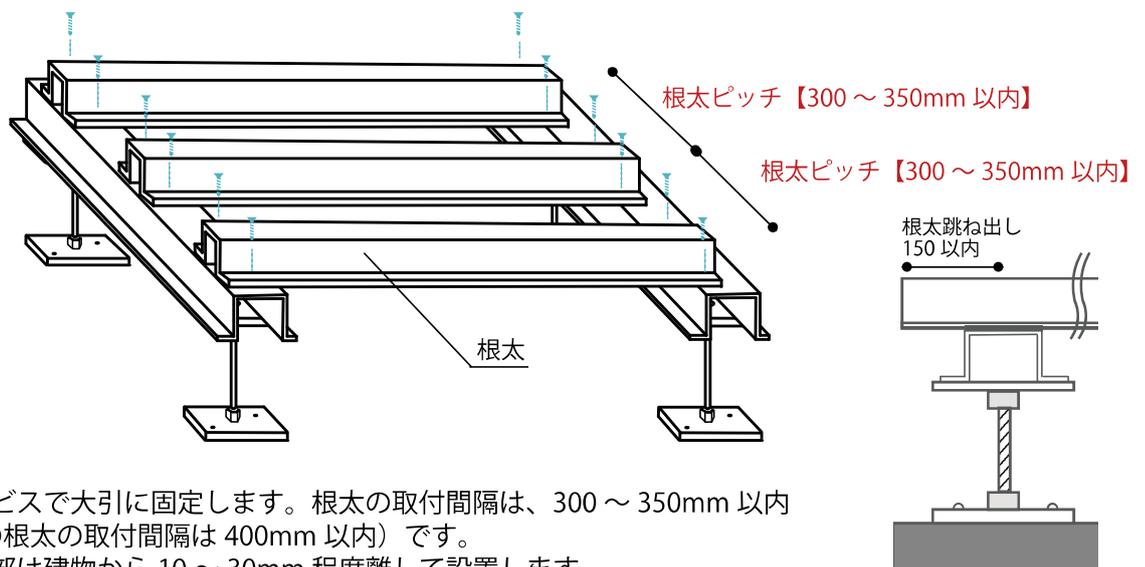
※ビス止め前に接着剤（エポキシ変性シリコーン樹脂系）で鋼製束を固定することを推奨致します。

②大引の設置



大引をナベドリルビスで鋼製束に固定します。この際、根太の跳ね出しは鋼製束の中心から 150mm 以内です。また、建物が近い場合は根太端部を建物から 10 ~ 30mm 程度離します。

③根太の設置

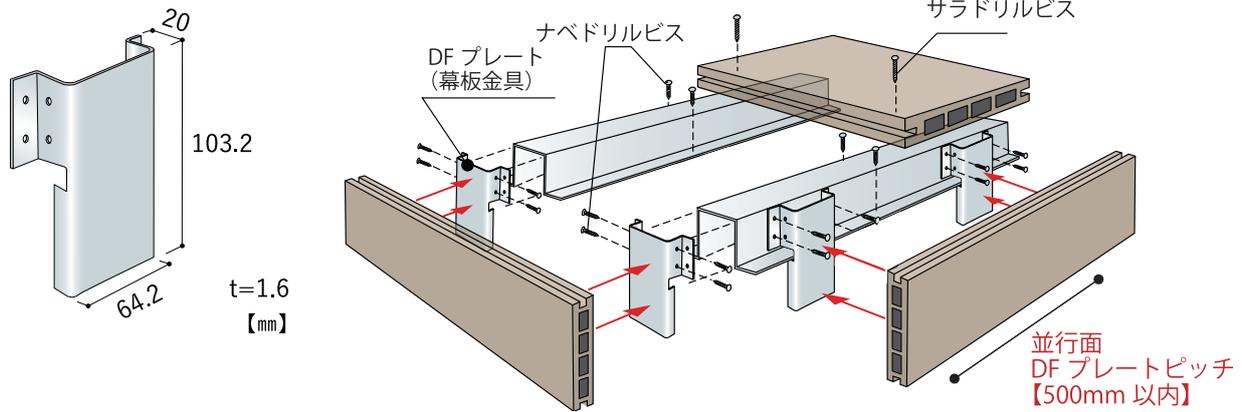


根太をナベドリルビスで大引に固定します。根太の取付間隔は、300 ~ 350mm 以内（一般住宅の場合の根太の取付間隔は 400mm 以内）です。

大引同様、根太端部は建物から 10 ~ 30mm 程度離して設置します。

④幕板用下地の取り付け

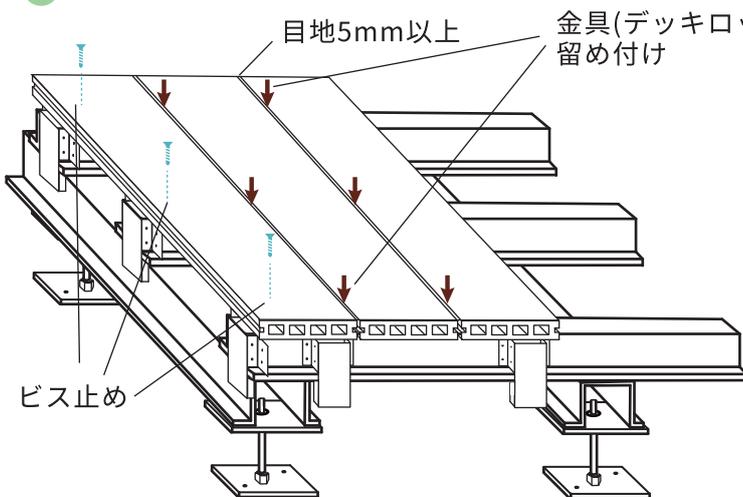
【DF プレート（根太鋼 4060 用）】



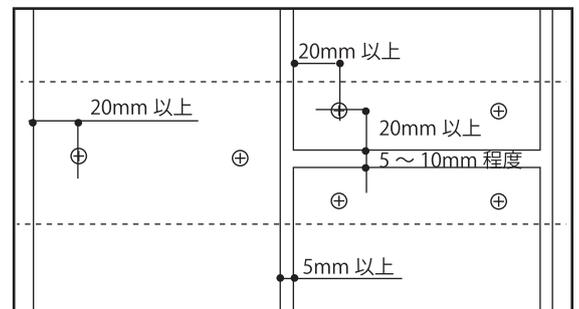
側板を取り付ける予定の面に、DF プレートをナベドリルビスで固定します。根太に対し直行直交する面は、各根太の端部に、平行する面は 500mm 以内の間隔で DF プレートを取り付けます。クロス工法の場合も、DF プレートを取り付けるのは大引ではなく根太に取り付けます。

4 デッキ施工

① デッキ材の取り付け



【脳天打ち（ビス留め）位置】



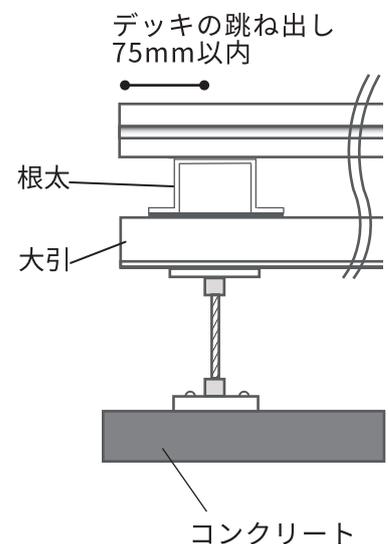
床板をサラドリルビスと留め付け金具（デッキロック S）で根太に固定します。

デッキの張りはじめ、張り終いはデッキに下穴をあけて、ビス止めしてください。ビスで留める場合のビス位置は、幅方向・長手方向ともに 20mm 以上としてください。それ以外は、目地部に留め付け金具（デッキロック S）を使用します。

また、床板の跳ね出しは根太中心から 75mm 以内とします。

※床板は短手 5mm 以上、エンドマッチ 5～10mm 程の間隔をあけて設置する必要があります。

※デッキ取付金具（デッキロック S）の取り付け方法は、P11 も併せてご確認ください。



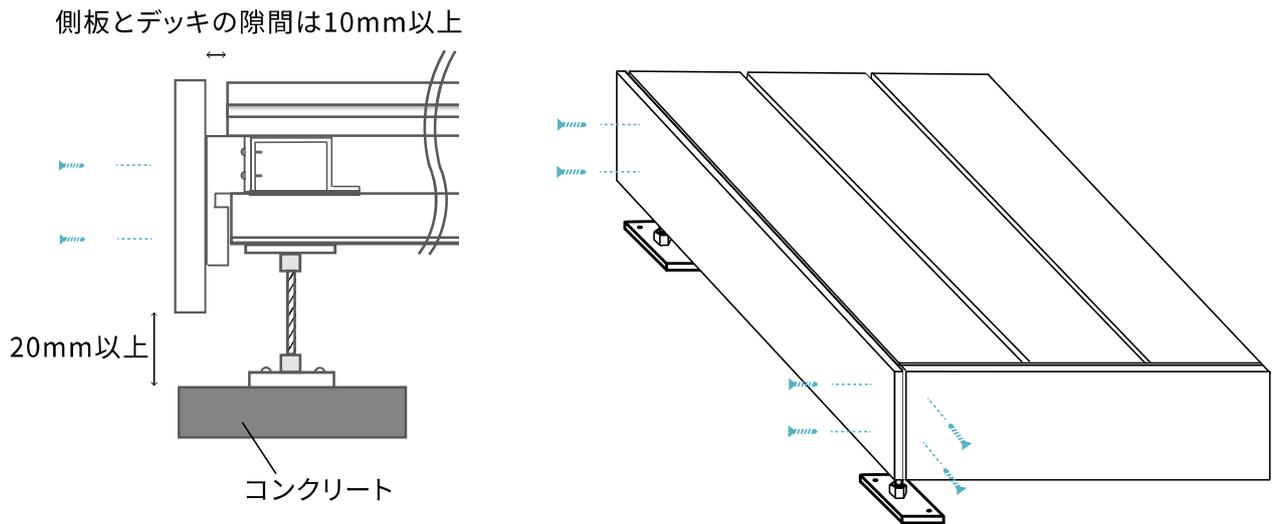
2 側板の取り付け

側板をサラドリルビスで DF プレート (ピッチ 500mm 以内) に固定して完了です。DF プレートに使用するビスは、鋼製根太に使用するものと同じビスを使用してください。

側板をデッキ表面に揃えて取り付けする場合、デッキ面と同じ高さまたは1~2mm下げて留めてください。

また、通気のため下地から20mm以上の高さを確保できるようにしてください。

湿度の高い場所では下地から50mm以上としてください。



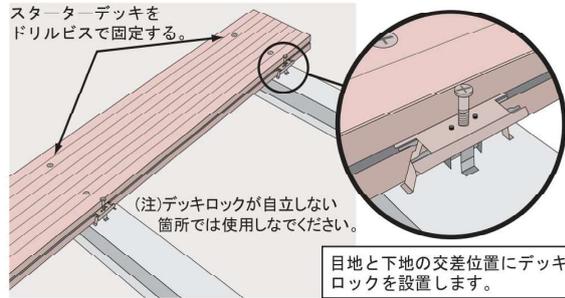
デッキ固定用金具 デッキロックS 取付方法 (デッキロックSは、弊社でも在庫しております。)

●デッキ材をしっかりとロック、部分取り換えが可能なデッキ固定用金具セット

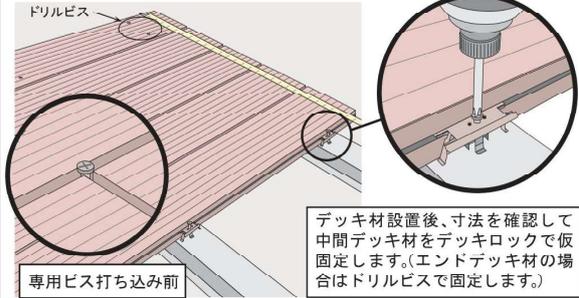
■施工手順

① スターターデッキ側からデッキロックとデッキ材を設置していきます。

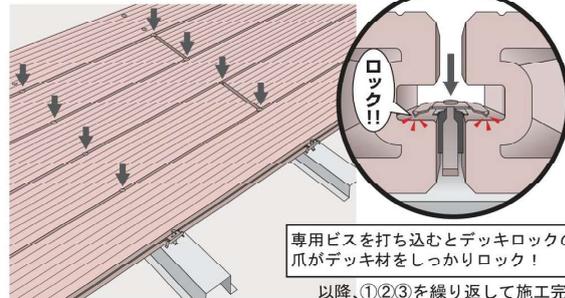
スターターデッキを
ドリルビスで固定する。



② 中間(エンド)デッキ材を仮固定します。(専用ビスが少し浮いた状態)



③ デッキロックの専用ビスを全て打ち込みます。



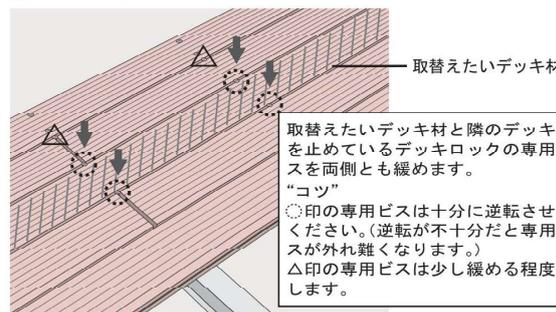
■デッキロックを用いたデッキ材施工の“コツ”

- ・目地幅 5mm の場合は、スペーサー等を用いる事により、更に均一で綺麗な仕上がりとなります。
- ・張りはじめと張り終いをデッキロックで固定できない場合は、脳天から金属根太用のサラドリルビスで固定してください。

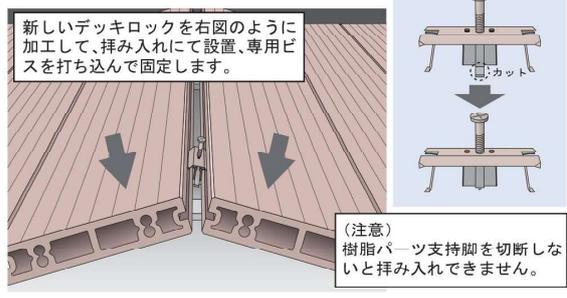
●デッキロックS デッキ材取替えの場合

■施工手順

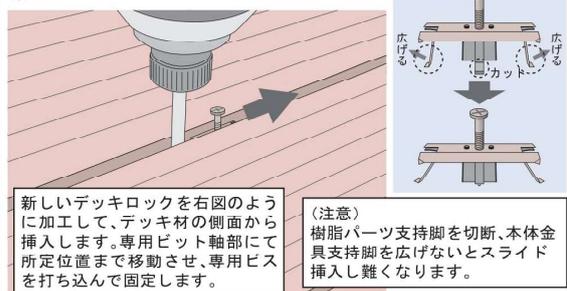
① デッキ材を外す。



② デッキ材の再固定 その1.(挿み入れ)



③ デッキ材の再固定 その2.(スライド入れ)



6 メンテナンスについて

- ◎清掃にはほうきを使用し、定期的に(2~3か月に1度)ほこりやゴミを取り除いてください。軽い汚れの場合は雑巾、スポンジなどで水洗いし、水気が残らないようにふき取ってください。
- ◎靴跡、雨あか、飲み物のシミなどの汚れは、水で希釈した中性洗剤でデッキの長手方向に沿ってブラシで擦り水洗いをします。洗剤が残らないよう十分に洗い流し、水気が残らないようふき取ってください。
- ◎カビによる黒い斑点など
高圧洗浄剤機を使用してください。高圧洗浄機で落ちないものに関しては、次亜塩素系の漂白剤(カビキラーなど)を使用してください。漂白剤の説明に従い、表面に散布し、擦らずに時間経過後、水洗いをしっかり行ってください。カビが残る場合は、同じ作業を繰り返してください。
※漂白剤を使用する場合、デッキが漂白されて色が変わる場合がございますので、目立たない場所で試してからご使用ください。※枯れの原因になりますので、近くに植物がないことを確認してください。
- ◎油分のしみなど
ベンジン、アルコールなどを使用し、長手方向にふき取ってください。

- ◎傷やタバコの焦げ跡の補修
市販のサンドペーパー(40から60番)を使って長手方向に削ってください。修復跡が多少残りますが、目立ちにくくなります。



●保管及び取り扱い方法

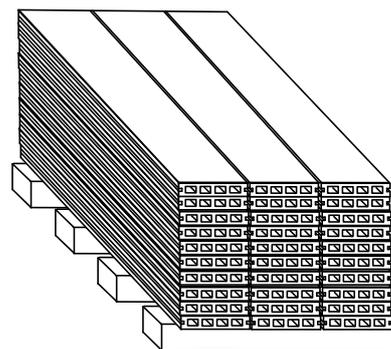
デッキ材は平らな面に保管し、図のように
に棧の上に乗せて保管してください。

棧は必ず両端まで敷き、600mmの等間隔に
してください。

積み上げる際は高さが3mを超えないようにし
てください。

保管時は雨、日光に当たらないようカバーをか
けて保護してください。

地面に置く際などは木口が欠けないようにし、材に硬いものが当たらないよう
注意してください。



●廃棄処理時の注意

樹脂を含んでいるため切り屑、端材は不燃ごみとして処理してください。

7 デッキ使用上の注意

- ◎重い物を落としたり、強い衝撃を与えないでください。デッキの破損により、けがをしておそれがあります。
- ◎脚立、ブランコなど強い荷重がかかるものの使用はさけてください。
- ◎傘などで突いたり、テーブル、いすなどをひきずったりすると傷付き、破損の原因となります。
- ◎デッキ面に衣類、洗濯物などが直接ふれないようにしてください。汚れ、顔料が付着することがあります。
- ◎原料の特性上、日射による熱や、雨等の吸湿による膨張・伸縮がありますので、ご了承ください。
- ◎浴室やプール等の常時水のかかる場所には適していません。変形や膨張のおそれがあります。
- ◎デッキ面が直射日光により高温になることがあります。素足でデッキ上を歩く場合はやけどに注意してください。
- ◎雨天時は滑りやすくなりますので、十分注意してください。
- ◎歩行などの摩擦により静電気が発生する事があります。
- ◎デッキ面を舐めたり、かじったりしないでください。健康を害する恐れがあります。
- ◎デッキ上で直接火気の使用や高温になるものを置かないでください。また、給湯器や暖房機などの熱排気が、直接当たらないようにしてください。火災や変形、劣化のおそれがあります。
- ◎デッキ上に灯油やガソリンなどの有機溶剤をこぼさないようにしてください。変色や変形の原因になります。こぼした場合はすぐに拭き取ってください。
- ◎鉄製の缶や錆びやすい物をデッキに直接置かないでください。錆跡やシミが残ることがあります。
- ◎使用状況により、足跡や土汚れ、雨シミなどの汚れが目立ったり、カビ（黒い斑点等）が発生する場合があります。 ※メンテナンスについては12ページをご確認ください。
- ◎紫外線による経年変化により多少の褪色がみられる場合があります。
- ◎暴風雨、地震などが発生した場合は破損、変形がないか点検をおこなってください。

8 保証について

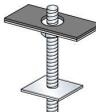
保証期間：施工完了後 2年

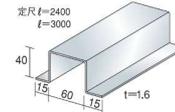
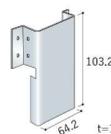
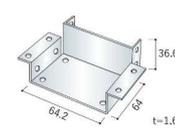
【免責事項】

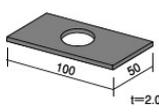
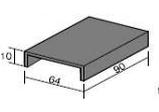
1. 不適切な施工による、あるいは当社が示す施工説明書に従っていない施工方法により起きる問題（指定のギャップを取っていないことや、浸水や中空部内に水が溜まった状態が続く場所、四方壁で通気ができない環境など、排水や湿気がこもらないような対策を怠った場合を含む）。
2. 通常の使用条件から逸脱した使用方法、あるいは当社が示すガイドライン上で推奨しない使い方をした場合。
3. 製品が施工された下地構造の沈下、傾き、動き、崩壊などに起因する問題。
4. 洪水、ハリケーン、台風、地震、雷などの自然災害、あるいは大気汚染、カビ、コケ、菌類などの環境による問題、泥、グリース、オイルなどの外部物質による汚染、あるいは通常の気象条件で起きる日光の照射などに起因する褪色や泥などの汚れの沈滞や染みなど。
5. 色の変化。
6. 購入者、施工者あるいは運送者による不適切な取り扱い、保管方法に起因する問題。
7. 通常起こりうる、摩耗や消耗。

9 鋼製下地材 取扱一覧

以下の鋼製下地材につきましては、アイオーシーからも販売が可能です。

品名	工法・発注品目	スタンド	ボルト	根太天(低)	根太天(高)	販売単価
GTクイーンアウトドア プレートタイプ 	【工法】	-	250	297	334	¥880
	クロス工法	-	220	267	304	¥860
	【発注品目】	-	200	247	284	¥830
	①ウッドデッキ材	-	180	227	264	¥820
	②(耐食)根太鋼4060	-	150	197	234	¥790
	③4060根太ノバット	-	120	167	204	¥710
	④(耐食)根太鋼4060	-	100	147	184	¥680
	⑤GTクイーンアウトドア	-	80	127	164	¥660
		-	60	122	144	¥630
		-	250	187	224	¥750
GTクイーンアウトドア 埋込タイプ 	【工法】	-	250	187	224	¥750
	クロス工法	-	220	177	214	¥720
	【発注品目】	-	200	167	204	¥690
	①ウッドデッキ材	-	180	157	194	¥660
	②(耐食)根太鋼4060	-	150	147	184	¥630
	③4060根太ノバット	-	120	137	174	¥600
	④(耐食)根太鋼4060	-	100	117	154	¥580
	⑤GTクイーンアウトドア	-	80	107	134	¥570
		-	60	106	114	¥550

品名	姿図	定尺(mm)	販売単価
(耐食)根太鋼4060		2,400	¥3,300
		3,000	¥4,100
(耐食)DFプレート ※幕板下地用 (根太鋼4060用)			¥440
(耐食)4060連結金具 ※幕板下地用			¥450
エポキシ樹脂 ボルトメイトエポ 300ml ※埋込支持脚固定用	1本単価 発注単位 20本 20本入/箱 ※送料無料		¥1,400
【送料について】 送料につきましては都度お問い合わせください。 ご発注数量、納期、納入車両、地域等により変動いたします。 【納期について】 納期につきましては、地域により大きく変動いたします故、ご相談ください。			

品名	姿図	販売単価
ゴムプレート ※根太鋼4060用		¥70
4060根太ノバット ※根太鋼4060用 クロス工法の際に、床鳴り防止の 為、根太と大引が接する部分に設 置するゴムバットです。		¥60
4×16 ナベビス MBテクス サスガード シルバー ※根太材と支持脚の固定用 ※根太材と大引鋼の固定用	1本単価 発注単位 1,000本/箱 ※3箱以上送料無料	¥10
5×45 皿ビス MBシートテクス サスガード シルバー ※デッキ材脳天ビス止め用 ※幕板固定用	1本単価 発注単位 500本/箱 ※3箱以上送料無料	¥25
シリコンエポキシ樹脂 エフレックスZ 333ml ※プレート支持脚固定用	1本単価 発注単位 20本 20本入/箱 ※送料/式 2,000円 ※但し60本以上送料無料	¥1,200

アイオーシー株式会社

〒461-0004 名古屋市東区葵1-6-7-3F

〒107-0062 東京都港区南青山6-10-18 トライアングル南青山ビルB1F

お問い合わせ先 TEL:052-931-3337 FAX:052-930-3502

2024.02 改訂